

第5回

# マイモを使ってイモを煮る

2026. 1.18 日

10:00 ▶ 13:00 (受付 9:45~)

おいしく楽しみながら、  
石炭のヒミツを  
のぞいてみよう！



今回は、  
宮崎県と鹿児島県にまたがる  
霧島ジオパークの  
「紅はるね」と、秋吉  
台のドリーネ畑でも栽培  
している村上農園のサツ  
マイモを使用し  
ます！



マップ

場所：森の駅

内容

無煙炭（かつて美祢市で採掘されていた煙の出にくい石炭）等を使った焼き芋やピザを作ります。

参加費

- ▶ 美祢市にお住まいの方：1人500円
- ▶ 市外にお住まいの方：1人1,000円

定員

20名（先着順）※小学生以下は保護者同伴

申込方法

電話（土日祝除く）  
または  
右記QRコード



申込はこちら

申込期間

1月5日(月) 9:00 ~  
1月14日(水) 17:00



## 第15回日本ジオパーク全国大会 十勝岳大会に参加して

前回に引き続き、今回は、ジオガイドさんによる  
全国大会に参加した感想を紹介します。

第15回日本ジオパーク全国大会十勝岳大会に参加し、地域のジオパークの多様な取り組みを学ぶことができ、大変有意義な時間となりました。全国各地のジオパークが果たす役割や可能性について多くの気づきを得ることができました。

私はポスター発表にて、「誰もが楽しめるジオパーク」を目指した車椅子ツアーの取り組みを紹介しました。三笠市立博物館の化石展示や旧奔別炭鉱などを巡るツアーでは、自然・歴史・文化の魅力を一日で体感できる内容となっており、参加者にとって学びの多い貴重な経験となりました。

このような活動を通じて、ジオパークが地域の魅力を発信するだけでなく、誰もが安心して楽しめる場としてMine秋吉台ジオパークでも多くの人にジオパークの魅力を伝えられるよう、バリアフリーの視点を取り入れた取り組みも積極的に進めていきたいと考えています。  
(高橋明海)

「ユネスコ世界ジオパーク承認勧告」直後ということで注目を集める中、「Mineここにあり」と印象づける気持ちで明るくテンポのある発表を行いました。タイトルは「やさしく伝えるためのデザイン」。

「万人に愛されるジオパーク」をめざし、カルスタでの展示や伝え方の工夫を紹介しました。

エンタメ性、国際的価値、未来につながる活動——Mine秋吉台には全国に誇れる要素がたくさんあり、その魅力を再確認できた幸せな機会となりました。

(木村幸子)

全国大会のプレッシャーで、三笠ジオツアーに参加させてもらいました。ツアーでは蝦夷層群からのアンモナイト化石が数多く展示されている博物館を訪れ、産出された地質年代など美祢層群との違いを実感しました。また、空知炭田では立坑櫓や炭鉱住宅（資料館内）を見学し、坑道の形や石炭の質など大嶺炭田との違いを学ぶと同時に、日本のエネルギー政策を担った当時の人々の共通の思いにも触れることができました。

ジオパーク活動には地域による多様性と普遍性の両方があることを改めて実感した大会となりました。これらの学びをこれからのガイド活動に活かしていきたいと思います。  
(藤井妙子)



### Mine秋吉台ジオパークが ユネスコ世界ジオパーク UGGpになったら、どうなるの？

part 8

#### ◆ 島原半島ジオパーク編 ◆

今回は、2009年に世界ジオパーク（2015年にUGGp）として認定された長崎県の島原半島ジオパークにお話を伺いました！島原半島ジオパークは、UGGpとして認定されたことをきっかけに、香港UGGpと韓国の済州島UGGpと姉妹ジオパーク協定を締結しました。その結果、国際交流が大きく進展したという変化があったそうです。例えば、島原半島ジオパークと香港UGGpの学生が相互に訪問し、交流を深めていることが挙げられます。このように、ジオパークのネットワークによって島原半島ジオパークの子どもたちに貴重な国際交流の機会を提供することができるようになりました。また、済州島UGGpとは、初めは両ジオパークのジオガイドがお互いの地域を訪問する研修を実施していましたが、「より多くの地域の方々にも国際交流を楽しんでほしい」という願いから、島原半島ジオパーク内の旅行会社と連携して済州島の方々と一緒に郷土料理を作るツアーを行いました。そのほかにも、島原半島ジオパークは2012年に国際会議を開催し、世界中のジオパーク関係者が集まりました。今でも地域の方々から「あの時は海外の方がたくさん来てくれてとても嬉しかった」という声を聞くそうです。Mine秋吉台ジオパークでも、ベトナムのドンヴァンカルスト台地UGGpとの連携協定の締結や、様々な海外のジオパークとのネットワークを活用した取り組みをしています。9月にチリで行われたUGGpカウンスル会議ではこういった取り組みも評価されました。UGGpになることでこれらの活動がより前進し、世界の方々と交流する機会がますます増えていくことでしょう！  
続く



島原半島ジオパークの  
ウェブサイト・SNS

